



おおだこ通信

令和5年5月
藤沢北警察署
生活安全課
スクールサポーター

違法薬物の根絶を！ ～若者の大麻乱用急増中～

大麻についての正しい知識を身に着けよう！



近年インターネットなどで大麻に関する誤った情報が流れています。
薬物乱用者が投稿しているような自分たちに都合のいい解釈に惑わされず、正しい知識を身に着けましょう！

合法の国があるから安全だ

タバコより害がない

依存性がない

間違っ
た
情報だよ



◎ なぜ合法としている国があるの？

「大麻乱用者が増えすぎたため」「反社会勢力などの資金源を断つため」「反社会勢力による無秩序な未成年者への販売をなくすため」など、国の事情でやむを得ず合法化して販売の管理ができるようにしていたり、限定した使用条件を付けて合法化しているのです。
決して「大麻が安全なものだから」という理由ではありません。

◎ 大麻を乱用するとどうなるの？

体内に取り込まれた大麻の成分は血管を通じて脳に運ばれ

- ・ 時間や空間の感覚がゆるむ（知覚の変化・幻覚幻聴）
- ・ 短期記憶が妨げられる（学習能力の低下）
- ・ 瞬時の反応が遅れる（運動失調）

など、脳が異常反応し正常な判断機能に悪影響を与えます。



◎ 大麻を使い続けるとどうなるの？

- ・ 統合失調症やうつ発症リスクが高くなる（精神障害）
- ・ 短期、長期記憶や情報処理速度が下がる（IQの低下）
- ・ 大麻への欲求が抑えられなくなる（薬物依存）

など精神や身体に様々な害を与えます。

また、脳や体が異常な状態で自動車の運転をして事故をおこしたり、幻覚により他人を傷つける事件などを誘発し、社会に不安をもたらします。



特に成長期の若者の脳に大きな影響を及ぼします。



「先輩や友人からの誘いを断れなくて」「カッコイイから」「その場の雰囲気」「ノリや勢いで」「仲間はずれが嫌で」
そんな理由で、**自分の一生を台無しにしないで！**

～聞いて見て学ぼう！薬物の危険性～

薬物乱用防止広報車の紹介



薬物乱用防止広報車



広報車の車内

～どこに派遣されているの？～

- 警察官とともに、県内の学校や地域のイベント等に派遣しています。
- 学校における「薬物乱用防止教室」で、警察官等の講話と併せて広報車に展示された標本やパネル等を見ることで、薬物乱用の問題をリアルに感じてもらうことができます。

～どうすれば呼べるの？～

- 県警本部少年育成課少年相談運用係で受け付けています。
薬物乱用防止教室開催の申し込み時に、広報車を要請したい旨を伝えてください。
※日程等の都合により広報車を派遣できない場合があります。予めご了承ください。

ぜひ、ご活用ください！



お問い合わせ先

神奈川県警察本部少年育成課
少年相談運用係

045-211-1212

(内線) 3104、3105